



## 虹が見えた空の彼方に

10月20日(水)、学校に着くと早速安藤教頭先生からグランドコンディションについての報告があり、3年生の体育見学会の実施の可否について相談がありました。予想以上に昨夜雨が降った影響で、校庭は写真のような状況。ただ、3年生には前回一度延期した経緯もあるので、これから日程を変更するのではなく、本日予定通り実施することを指示しました。するとすぐに、職員室にいる先生方が一斉に外に出て、校庭の水をスポンジで吸い取る作業に取り組んでくださいました。小野小学校の先生方は、こういった作業になると本当に協力的でありがたく思います。もちろん、その中には初任の桃子先生、小室先生の姿もあって、こうやって学校文化が引き継がれていくことを実感しました。



ところが、なかなか天気はこちらの思惑通りに行かず、2校時の開始時刻になると今度は雨。本当に悩ましい天気で、子供たちを中に入れたり、出したりの繰り返しになりました。ただ、私の近くにいた保護者の方からは「先生方が(子供たちのために)やってくださっているのありがたいです」という温かい言葉もいただくことができました。子供たちには最高のコンディションで行わせたかったのですが、それでも何とか徒競走と「ぐるぐる台風」が実施できて正直ほっとしました。



さて、音楽見学会も残すところ明日の5年生のみ、となりました。私もできるだけ授業を参観させてもらっています。1年生は佐藤理恵先生と担任の先生のTTで授業が進められ、理恵先生の子供たちを惹きつける指導は本当にお見事でした。また、2年4組の三塚先生の学級では鍵盤ハーモニカの運指や歌に三塚先生と子供たちが集中して取り組んでいる姿が印象的でした。

そして、3年生。どの学級も「にじ」という曲を手話で披露してくれました。とてもよい曲で、温かい気持ちに触れることができました(写真は今朝、作業を終える頃の校庭から見えた虹です)。

ここ数日県内でもコロナに感染する人がいない状況となり一安心。ただ、本校では来週いよいよ6年生の修学旅行。修学旅行に参加する人もそうでない人も、油断せず、感染症対策に万全を期して当日を迎えましょう。

(文責：手代木)